

事業計画書

① 団体名	特定非営利活動法人 まこと		
② テーマ区分	<input checked="" type="radio"/> 指定テーマ (3) <input type="radio"/> 自由テーマ		
	該当するものを○で囲み指定テーマの場合は番号を記入してください。		
③ 事業名	地元企業からの受注機会の拡大と工賃向上に向けた「共同受注窓口倉敷」の開設	④ これまでの採択回数	0
⑤ 現状及び課題	<p>就労継続支援B型事業所の工賃向上は全国的な課題であり、数年かけても大きく変化することがないのが現状です。</p> <p>工賃が上がらない課題</p> <p>1、企業から受注している仕事は簡易な内職作業が多く、単価が安いいため数をこなしても工賃向上には限界がある。</p> <p>2、営業力が乏しいため適正な価格での販売につながらない。</p> <p>3、良い商品があっても一般の流通に乗せることが難しい。</p> <p>4、企業に求められる品質、量、納期を請け負えず受注機会を逃してしまう。</p> <p>5、優先調達推進法の仕組みはあるが最大限に活用できていない。</p>		
⑥ 事業内容	<p>1、共同受注窓口の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の事業所の主力生産(作業)だけでなく、こんなこともできる、実はちょっと自慢できることを知る。 ・企業からの発注の取りまとめ、協力をお願い、連携の営業を行う。 ・事業所同士の連携から新商品の開発を手掛ける。 <p>2、パワーアップ講習会の開催(2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業から仕事をもらうだけでなく、企業と連携する事業への取組(仮) 企業様に参加していただき、連携方法を直に聞く講習会 株式会社地球屋、株式会社ハヤシ、三宅商店 受注、製造、作業可能な事業所はエントリーする。 ・優先調達推進法を味方にする事業への取組(仮) 倉敷地区での成功事例から学び、高梁川流域の地域へと発展させる。 <p>3、パワーアップ研修会の開催(2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業に求められる商品を知ろう!(仮) 自分たちの商品は企業に求められているのか? スーパーエブリー・JRシリーズ有限会社くま・美観地区虹色商店のバイヤーさんに来てもらい、本音を聞く研修会 良い商品はそのまま商談成立もあり。 ・一般の流通で勝負する品質管理を知ろう!(仮) 食品表示法・衛生管理・包装資材を正確に学ぶ研修会 <p>4、地域交流型PR会の開催(2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉事業所の仕事をもっと、もっと、知ってもらおう! PR会(仮) <p>5、しんきんビジネス交流会への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般企業とのビジネスチャンスをつかむためブース出店する 		

<p>⑦事業目的 (目指す直接の結果)</p>	<p>企業(発注・協力・連携)とB型事業所(受注、製造、販売)と中間支援を担う共同受注窓口倉敷がパートナーとなり受注拡大に向けた、マッチングする際に恣意的にならないような仕組み、事業所が参加しやすい地域連携(P R活動)のネットワークを構築する。</p>
<p>⑧今年度期待される成果 (短期アウトカム) その活動で得られる利益や変化</p>	<p>倉敷市を含む県民局管内7市3町のB型事業所との連携事業へと発展できる。 笠岡学園、岡田圭二氏と組むことより福祉事業所の苦手とする営業、広報、開発を担当してもらうことで短期での成果が期待できる。</p>
<p>⑨将来的に期待される成果 (中・長期アウトカム)</p>	<p>備中地域に留まることなく岡山県の他地域の先進事例としてこの取組が広がることとなる。 B型事業所だけではなく、就労移行、生活介護の事業所、さらに在宅就労の方々へも多くの仕事を提供できる仕組みになると考えます。</p>
<p>⑩翌年度以降の事業展開の予定</p>	<p>さらなる企業連携と地域事業所の連携が発展し協働による成果(工賃向上)が実感できると考える。0 共同受注窓口倉敷を継続する上での基盤となる資金調達方法を確認しホームページやパンフレットで成果を発信して以降の活動につなげていく。</p>
<p>⑪事業実施に関連する活動実績・アピールポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年2月より「お菓子BOX倉敷」の本部事務局の担当おかしBOXくらしきとは倉敷市内のB型8事業所が連携し工賃向上を目指す取り組みです。 ・平成30年、31年度 倉敷市市民企画提案事業に採択 障がい者、障がい児の「働きたい」を応援する 世界一やさしいレストランの活動を行いました。 ・令和1年、よつぼしトナー事業において優先調達にて72件の契約があり年間1千万円の売上見込みがあります。
<p>⑫想定される役割分担</p>	<p>【団体】 企業と事業所の中間支援 【県民局】 行政や公共団体へ優先調達推進の後押し 【その他】 専門家アドバイザーとの連携 講習会、研修会の開催 【理由・期待できる相乗効果】 地元企業様への信頼の構築と優先調達の増進</p>

<記入上の注意事項>

- 1 それぞれの項目についてはできるだけ具体的に記入してください。
- 2 「⑥事業内容」欄は、それぞれの活動について課題解決や事業目的における意味・位置づけとともに対象者、実施地域、実施方法なども記入してください。
- 3 継続事業は「⑫事業実施に関連する活動実績・アピールポイント」欄にこれまでの採択事業の主な実績・成果も記載してください。
- 4 「⑬県民局との想定される役割分担」欄は、提案団体が果たそうとする役割と備中県民局に期待する役割をそれぞれ具体的に記入してください。